

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

015	1002	事務事業名	道路橋梁維持事業	細事務事業名		公的関与	3						
課名	まちづくり課	係名	土木係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp						
事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間 年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	5 道路・交通網の整備		主要施策 (2)市道の整備						
事業の対象	道路利用者			根拠法令									
事業の目的	最終的	道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。			今年度								
活動内容	市道植樹帯の維持管理												
	除雪												
	舗装補修・道路修繕												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標				
	苦情件数		道路管理に関する重大な苦情		件	目標	15	10	10				
						実績	13	10					
						目標							
						実績							
						目標							
実績													
予算費目	会計	一般会計			費目名	道路橋梁維持			費				
直接事業費			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
	国・県支出金		0千円	0千円	0千円								
	地方債		0千円	0千円	0千円								
	その他特定財源		0千円	0千円	0千円								
	一般財源		162,746千円	123,973千円	184,303千円								
	計(A)		162,746千円	123,973千円	184,303千円								
人件費(B)	正職員工数・経費		1.800人 13,381千円	1.300人 9,820千円	1.800人 13,568千円								
	臨時職員工数・経費		0.000人 0千円	0.000人 0千円	0.000人 0千円								
全体事業費(A+B)		176,127千円		133,793千円		197,871千円							
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市道のみでなく、生活道路、公共用財産も含み、多様なニーズがあり、住民に対して身近な事業です。												
有効性	年度当初に、市内一円を対象に事業発注しており、緊急な対応が可能であり、道路管理施策として、最も有効な手段です。												
達成度	補修事業のみでなく、他事行との関連を注視し施工しており、おおむね達成しているが、市道だけでも480路線371kmを管理しており、継続することにより、順次達成となります。												
効率性	舗装補修及び維持補修を一括発注することにより、緊急対応も可能であり、経済的にも効率よく実施しています。												
当面の課題	公共下水道工事及び統合簡易水道事業にかかる、舗装補修等を同時進行していくために、当分の間費用が膨大となります。												
改革計画	舗装補修等を同時進行で実施していくことにより、将来的に維持補修費用が削減されるため、当面の間やむをえないものと考えます。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	道路管理者の瑕疵による事故は、管理責任を問われます。日常のパトロールなど、限られた人材の中、精力的に行っており、また、住民から破損箇所の通報などについても、迅速に対応しています。今後は、地域の方の協力を得ながら、破損箇所を迅速に把握できる仕組みづくりが必要です。耐用年数が過ぎ、痛みの激しい舗装や橋梁の修繕計画を立て、計画的な維持修繕に努める必要があります。なお、植樹帯の樹木管理や、側溝の清掃等、他の係と連携した業務見直しを行い事務の効率化を図ることも必要です。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

015	1009	事務事業名	道路橋梁新設改良事業	細事務事業名		公的関与	3						
課名	まちづくり課	係名	土木係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp						
事業区分	ハード事業		事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	該当	事業期間 年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	5 道路・交通網の整備		主要施策 (2) 市道の整備						
事業の対象	道路利用者			根拠法令									
事業の目的	最終的	道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。			今年度								
活動内容	市道の改良舗装			地元施工の改良事業への補助									
	生活道路の改良舗装												
	県営事業への負担金												
成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標					
		事業の性質上、指標設定になじまない。		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
予算費目	会計	一般会計		費目名	道路橋梁新設改良			費					
直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	一般財源	37,191 千円	30,270 千円	34,386 千円									
	計(A)	37,191 千円	30,270 千円	34,386 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	7,434 千円	0.600 人	4,532 千円	1.000 人	7,538 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		44,625 千円	34,802 千円	41,924 千円									
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市道及び生活道路の整備として、市民の安心・安全な生活のため必要です。												
有効性	旧町ごとの路線認定状態に差があるため、生活道路舗装整備、9割補助生活道路改良は有効な道路整備の手段です。												
達成度	合併後5年半を経過し、多数の路線が整備でき、おおむね事業の成果が上がっています。												
効率性	9割補助生活道路改良は、市価の85%程度で実施できており、効率は良いと考えます。												
当面の課題	地域格差をなくすよう選定の段階で、偏りが無いようにすることが課題です。												
改訂計画	地域格差をなくすよう選定の段階で、地域性を考慮し、偏りの無いように順次整備の促進をします。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	道路網の安全・信頼性を確保することは、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供するたにも重要です。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

015	1015	事務事業名	地方特定道路整備事業	細事務事業名		公的関与	3						
課名	まちづくり課	係名	土木係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp						
事業区分	ハード事業	事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち	政策項目	5 道路・交通網の整備	主要施策	(2)市道の整備							
事業の対象	道路利用者			根拠法令									
事業の目的	最終的	道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。			今年度								
活動内容	測量設計業務												
	用地買収補償												
	道路改良工事												
成果指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標						
	工事の進捗率	計画路線の順調な進捗を目指します。	%	目標	5	35	65	100					
				実績	5	35							
					目標								
					実績								
					目標								
実績													
予算費目	会計	一般会計		費目名	地方特定道路整備事業		費						
直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	一般財源	53,130 千円	20,089 千円	56,850 千円									
	計(A)	53,130 千円	20,089 千円	56,850 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,717 千円	0.400 人	3,022 千円	0.500 人	3,769 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		56,847 千円	23,111 千円	60,619 千円									
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	新市建設計画掲載事業で、他に補助事業がないことから、必要な事業です。												
有効性	新市建設計画掲載事業でありながら、財政状況等を考慮し、事業規模を縮小しながらも実施しており、有効な事業です。												
達成度	多少の遅れは認められるものの、起債事業を有効活用し、おおむね目標を達成できています。												
効率性	ある程度、大きな事業費を投入して実施しており、経済的にも効率的な事業です。												
当面の課題	新市建設計画掲載事業に関して、財政状況を考慮しながら、順次整備を進める必要があります。												
改訂計画	財政状況は厳しさを増す状況ですが、効率的な整備を推進します。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	新市建設計画に即して事業を推進していますが、合併後かなりの時間が経過しており、実情にそぐわないものもあるため、長期的で具体性のある推進計画を立てる必要があります。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

015	1017	事務事業名	浸水対策事業		細事務事業名			公的関与	3				
課名	まちづくり課	係名	土木係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策	(6) 治山・治水対策、市街地浸水対策の推進					
事業の対象	浸水被害者及び道路利用者				根拠法令								
事業の目的	最終的	浸水被害を解消し、道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。			今年度								
活動内容	浸水対策事業の整備促進												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標			
	工事の進捗率		各年度事業費/全体事業費			%	目標	5	15	20	100		
							実績	5	12				
							目標						
							実績						
							目標						
						実績							
予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費				
直接事業費			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
	国・県支出金		0千円	0千円	0千円								
	地方債		0千円	0千円	0千円								
	その他特定財源		0千円	0千円	0千円								
	一般財源		8,726千円	15,631千円	32,800千円								
	計(A)		8,726千円	15,631千円	32,800千円								
人件費(B)	正職員工数・経費		0.200人 1,487千円	0.200人 1,511千円	0.200人 1,508千円								
	臨時職員工数・経費		0.000人 0千円	0.000人 0千円	0.000人 0千円								
全体事業費(A+B)		10,213千円		17,142千円		34,308千円							
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	昨今の異常気象により、ゲリラ豪雨等が頻発し、短時間での浸水が目立ってきており、整備は緊急を要します。												
有効性	浸水区域の上流で、悪水をカットすることにより、下流域の浸水が軽減され、有効な事業です。												
達成度	有効な補助事業が少なく、他事行(土地改良事業)との連携により、遅れながらも目標達成に、鋭意努力しています。												
効率性	水路事業のみでなく、道路事業との連携や、他事行との連携により、効果的に進んでいます。												
当面の課題	浸水対策は、事業実施後の効果、検証が重要であると共に、事業が市単独の一般財源となるため、補助金等を活用できるよう、検討する必要があります。												
改訂計画	他事業(土地改良事業)との連携をスムーズに行い、同時進行に重点を置き進めます。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	南吉井地区で策定している浸水対策計画に基づき、土地改良事業と連携して効果ある事業を展開してください。												